

## D G F (大東グランデーレフォーラム) 開催！

### ー土岐 寛ゼミナール主催ー

今秋、土岐ゼミナール(法学部政治学科)では学生主体型フォーラム『大東グランデーレフォーラム(以下D G F)』を開催する運びとなりました。参加対象者は本学学生はもちろんのこと、各種行政機関の方々や地域住民の方々をお招きして、ゼミナール始まって以来の地域貢献型フォーラムを開催いたします。

D G F が企画するテーマ内容は『東京都における防災都市構想と大東文化大学』です。

詳細は下記内容でご報告いたします。

土岐ゼミナールでは去年より『先見・飛躍・挑戦』を柱とし、合宿等の行事からイベントに至るまで新たな試みを展開して参りました。常識にとらわれない発想ときめ細かな提案。理想を夢とあきらめないポリシーが土岐ゼミナールのアイデンティティなのです。このフォーラムでたくさんの方々とお会い、共有の時間を過ごせることを楽しみにしています。今回のゼミ目標も今年3月の春合宿に引き続き“喜びと感動のフィナーレへ”です。

## 開催場所

開催場所：大東文化会館 1 F メインホール(東部東上線東武練馬駅下車徒歩 2 分)

日程：2006年10月21日(土)

：13:00から(12:15から受付開始)

参加資格：特にございません。事前予約等も必要ございませんので、是非お気軽にご参加して頂ければ幸いです。

## テーマ内容

内容は『東京都における防災都市構想と大東文化大学』です。これから近い将来発生される確率の高い大地震(震度5強以上)発生時、大東文化大学では学生や地域住民の方々に対してどのような危機管理体制を整えているのか、又行政との連携はどのようなものなのかをテーマとしていきたいと考えております。今回はただ単に調べた内容を発表するだけでなく、学生自らがどのような対策をとれば大学・行政・住民の連携関係を構築するのに効果的なのかを新たに構想していく場面もございます。発表時は3つの担当班に分かれ、第1章では『A班・ハザード都市東京』第2章では『B班・大東文化大学における危機管理体制』第3章では『C班・防災都市構想～大学・地域との関わり～』という流れをとります。このフォーラムを開催するにあたり、よりたくさんの方々に参加して頂くことで大地震発生時における人と人、地域との助け合いの大切さを、ほんの少しでも心のネガに映して帰って頂ければそれ以上に嬉しいことはありません。学生と地域住民の方々との連携を強めることでたくさんの人たちと支え合い、かけがえのない命を明日へとつなげていきたい。これらの想いが私たち土岐ゼミナールが提案した地域貢献への形のひとつとなり、今回D G Fを開催する原動力となったのです。心とこころのふれあいが、いつの日か、この地に花咲く文化となることを願いつつ...

D G F プロモーションHP：[http://open.sesames.jp/aqua\\_finesse\\_vi/html/\\_TOP/](http://open.sesames.jp/aqua_finesse_vi/html/_TOP/)

土岐 寛ゼミナール 大塚伸夫

？ 参加方法や発表内容など、フォーラムに関わるご質問はコチラまで。

土岐寛ゼミナール D G F 推進企画部総合統括 大塚伸夫(政治学科4年/ゼミ長)

[vtol\\_finesse\\_vi@yahoo.co.jp](mailto:vtol_finesse_vi@yahoo.co.jp)

？ 資料請求などはコチラまで。

土岐寛ゼミナール D G F 推進企画部広報企画部長 北村和彦(政治学科3年/合宿係)

[kmmyc248@ybb.ne.jp](mailto:kmmyc248@ybb.ne.jp)